

1990～1991年度

会長挨拶



「友情と和」

三郷中央ロータリークラブ
会 長 伊藤 隆

第277地区の最東南端江戸川と中川の二つの河川に挟まれた、面積30.41平方キロ、人口125,000人の水と緑の三郷市に、三郷ロータリークラブを親とし新たに三郷中央ロータリークラブが祝福と期待の内に産声を上げた。

時あたかも5月23日新緑の美しい五月晴れに第2ロータリークラブが誕生したのである。

創立から38日経過と7回の例会を重ねて、いよいよ信念を迎えることになった。今年度最大事業である『認証状伝達式』を完遂するための準備の推進と、新クラブの基盤整備が重要課題となるが、初代会長として『友情と和』を今年度のクラブ運営のターゲットとしてクラブ奉仕を大切にして、特に力を入れて例会を楽しくする。あまり堅くなくソフトムードの例会をして、炉辺会合を何回となく開催をして会員同士友情を早く分かり合うようにする。そして全員が心一つにしてチャーターナイトに向けて活動し、全会員が会員役割に着く事によって全会員が一体となる、又チャーターナイト迄には、会員数を30名以上にしたいと思っている。

三郷中央ロータリークラブは、若くそしてバイタリティーにあふれているので、地域に根ざしたクラブとして位置づけ、この年度を実り多い歴史の一ページとしたいと念願している。

クラブ概況と会務方針

幹 事 高橋 公道
副幹事 小野寺 隆

(1) クラブの経緯

当クラブは三郷ロータリークラブをスポンサーとして1990年5月23日創立いたしました。

(2) 会員の状況（7月現在）

- ・会員数 25名 30才代 0名
- ・最年長者 62才 40才代 18名
- ・最年少者 40才 50才代 4名
- ・平均年齢 48才 60才代 3名

(3) 出席状況

親睦と会員卓話と例会場分を作り、例会出席（ホームクラブ）の出席を作りつつあります。メーキャップの出席の奨励に努めています。

(4) クラブ財政

- ①クラブの会計収支は予算書に基づいて運営し、最大の効果があるよう努め、臨時会費の徴収はしないよう努めています。
 - ②会費は年額30万円とし、入会金は10万円とします。
 - ③収入予算は、現会員と増加見込み数をもとに算定されています。理事会および各委員長と協議し、作成しました。
- 理事会は、毎週火曜日PM4時より行います。

理事・役員名簿

会 長	伊藤 隆（理事）	クラブ奉仕委員長	岡部信男（理事）
会長エレクト	岡部信男（理事）	職業奉仕委員長	石橋誠一（理事）
幹 事	高橋公道（役員）	社会奉仕委員長	加藤地次（理事）
副幹事・SAA	小野寺隆（理事）	国際奉仕委員長	松井克彦（理事）
会 計	豊田栄一（役員）	プログラム奉仕委員長	田中欣一（理事）

委員会構成

委員会	委員長	副委員長		
<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ奉仕 ・出席 ・職業分類 ・会報 ・親睦 ・会員増強 ・会員選考 ・プログラム奉仕 ・ローター情報 ・SAA ・職業奉仕 ・社会奉仕 ・青少年 ・国際奉仕 ・ローター財団 ・米山 	岡部信男 増沢茂光 高貝俊光 片野秀臣 永井 守 豊田栄一 斉藤 実 田中欣一 伊藤 隆 小野寺隆 石橋誠一 加藤地次 田中源章 松井克彦 小林督志 立原 猛	片野秀臣 豊田栄一 加藤地次 岡野 忠 松井義徳 松井 守 小櫃靖彦 岡部信男 松井義徳 前田俊明 小林康平 原口健作 小野寺隆 立原 猛 小林督志	中野忠夫 前田俊明 石橋誠一 小林督志 立原 猛 富田貞夫 増沢茂光 斉藤 実 田中源章	原口健作 高貝俊光 小林康平 田中欣一

